

市庁舎前署名宣伝

10月14日(水)

12時～13時

場所:市庁舎前弁天橋付近

主催:カジノの是非を決める横浜市民の会

みんなで止めよう

カジノ ニュース

発行元

カジノ誘致反対横浜連絡会

080-9747-6721

Fax 045-345-9664



中区(元町・中華街駅)



都筑区(センター南駅)



鶴見区(鶴見駅)



南区(弘明寺駅)



磯子区(新杉田駅)

10月3日、横浜市民の会は全市一斉署名宣伝行動を、全18区の市内112駅で行いました。横浜連絡会では桜木町駅を担当。市内各区からの乗降者も多く、30筆が寄せられました。

市民が決めよう！ 対話で広がる共感

南区(菅首相の事務所所在地)は、弘明寺駅(商店街前)で実施。「カジノについて充分理解できていない。是非を市民が決める住民投票はいいですね」とお子さん連れの女性(30代)が署名。「どこで出会えるかと思っていたの」と駆け寄ってくれる方(都筑区)、「山下公園は散歩コース。私はカジノ反対です」(中区)など、各地で市民との対話が広がりました。駅頭・街頭・スパー前宣伝、コソコソ戸別訪問など、最終盤へスピードアップし、署名を大きく積み上げていきましょう。

「展望」に決意 学習決起集会を開催



講演した大門議員

十月一日、講師に日本共産党大門参議院議員を迎え開催しました。講演の中で「横浜の活動は全国で話題になり、励ましている。国のカジノ事業はコロナによって大きく遅れ、基本方針の正式確定などは見通せない」、しかし「菅総理はあきらめてはいない」と述べ、「林市長が断念するまで活動を続けることが重要ですよ」と呼びかけました。各区・団体からの活動報告では、署名と運動で世論を広げ、住民投票でカジノ撤退へ追い込もうと、力強い決意が話されました。